

まちづくり・かわら版



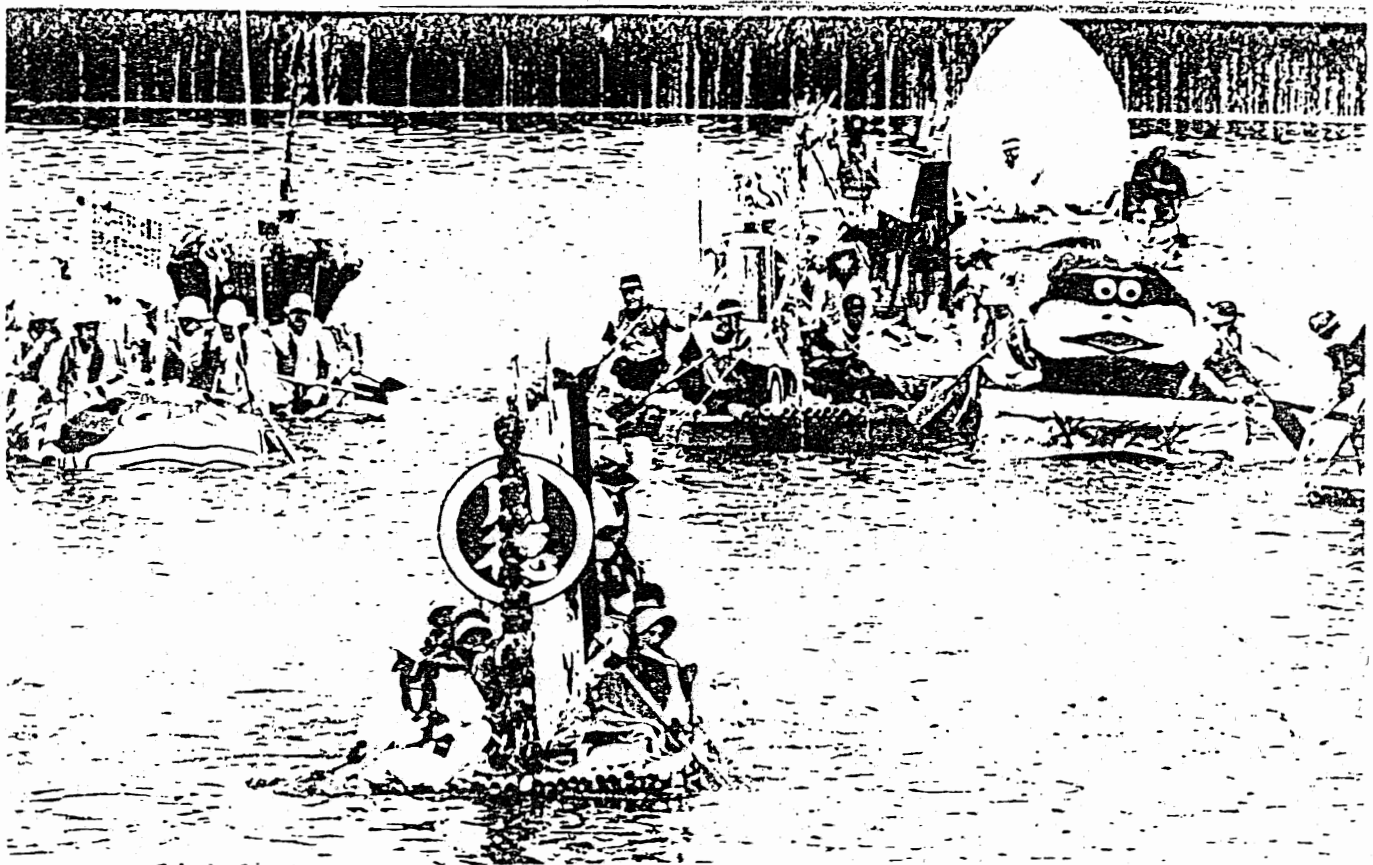
— 平間町・東地区のまちづくり情報誌 (NO. 2) — H. 8. 8

前回「地区のまちづくりの動きについて」皆様へ情報をお伝えするための情報誌【まちづくり・かわら版】No. 1を発行いたしました。内容等についてはどうだったでしょうか？

今後定期的に発行していきたいと思っておりますのでよろしくお願いします。

さて、前回の情報誌では、私どもの方で現地研修会の報告をさせていただきましたが、今回、平間町の田中昭二さんより「現地研修会」についての寄稿がありましたので、さっそく「かわら版」に掲載させていただきました。

’ 9 6 八郎川いかだ下り大会開催される！！





「かわら版の主な内容」

- ・まちづくり現地研修会に参加して・・・・・・・・・・ 3ページ

- ・平間・東地区の最近の動向　・・・・・・・・・・ 5ページ

- ・お知らせ（測量の進捗状況）　・・・・・・・・・・ 6ページ

- ・区画整理コーナー　・・・・・・・・・・ 7ページ

連絡先：事務局　東長崎土地区画整理事務所（企画係）

担　当　金谷、森、清田

TEL　　39-5381

まちづくり現地研修会に参加して

— 研修会参加報告：平間町まちづくり委員・田中昭二 —

平成8年2月22日朝、まちづくり現地研修会に参加する平間、馬場および清藤地区の「まちづくり委員会」の委員24名は、集合場所の矢神村よりバスに乗車後、最初の視察地である長与町へ出発した。途中、長与駅前の小高い公園に立ち寄り一服し、現地視察へと向かった。

現地長与町では、長与町役場都市計画課長・山内文雄氏より長与町周辺の概要について、概略次のような内容の説明を聞いた。

- 1) 長与駅周辺地区の人口は昭和45年当時で15,000人位だったが、平成7年度時点では36,000人まで増加している。
- 2) 長与駅周辺地区土地区画整理事業は、昭和48年頃から始まり、事業区域面積は25.4ヘクタールである。
- 3) 商業地区については、平成12年度までに完成の予定である。
- 4) 旧市街地の長与駅付近の区画整理事業は昭和54年頃から事業に着手し、昭和63年完成の予定であった。しかし、現在の進捗状況は7%位で、特に駅付近は個人開発をしており、そこを除いた区画整理のため全体として思うように事業が進んでいない。

現地では、山内課長の案内で「まちづくり委員」の皆さんと一緒に現地を歩き視察した。その時、山内課長からは「長与駅周辺地区土地区画整理事業の平均減歩率は29%である。」とのことであつた。別れ際に、山内課長さんが一言私に「区画整理は住民との対話が大切ですよ!!」と言われたことが印象的であつた。

長与町視察の後、次の視察地時津町へ移動した。時津町役場は近代建築の建物であつた。役場では大会議室で10時40分頃から時津町役場建設部長の宇木忠俊氏、都市計画課長吉田義徳氏より概要説明を聞いた。また、町議会議員田羽多勝之氏より時津町中央地区の区画整理体験談等について話を聞くことができた。

これらの説明と体験談の内容はおおよそ次のようであつた。

- 1) 当初計画は昭和44年から始まり昭和47年に測量に入る。その後、昭和50年度に、県に事業

認可を受けるために書類の申請手続きを行ったが、反対者が余りにも多く認可を受けることが出来なかった。

- 2) 昭和56年10月再度、認可を受けるため申請手続きを行い、時もおり、昭和57年7. 23大水害で色々と問題が持ち上がり、やっと住民の人達から理解が得られ、事業認可を受けることができた。
- 3) 時津町の本通りに居られた660名近くの住民の方はほとんどが移転され、現在、10戸余りが移転しないでそのままいる。移転していない住民の方とは最後まで話し合っていく。
- 4) 現在、98%が完成しており、平成10年度には換地処分まで終了させたい。

現地では時津町の公園整備の状況等を視察し、その後、参加者全員で記念写真を撮った。

「もし、平間に公園を作るなら時津町のような公園を参考にしたい。」 とひとり言を言って時津町を後にした。

13時30分、十善寺まちづくりセンターの事務所を訪問した。

地元の人で構成されている十善寺地区まちづくり協議会の高山部長から、次のようなこれまでの活動内容について説明を聞いた。高山部長は高齢者にも拘らず元気に対応してくれた。

- 1) 地区の人達で地域の建物調査を実施した。その結果、30坪以下の土地が50%あり、空き家が6軒に1軒あることが分かった。
- 2) まちづくり協議会の中で、住宅・アパート等の問題について検討する。
- 3) 空き家の再利用について検討する。
- 4) 家が古くなってきており、しかも、生活道路が整備されていないため道がなく、どうにも出来ない。
- 5) 以前は住民の反対があったけれど、まちづくり協議会の発足により、住民主体の「まちづくり」を考えていこうと言うことで、地域住民の理解が得られてきた。

帰りに、歴史的な環境を有する諏訪神社に寄り、周辺的生活道路整備状況を視察しながら日本銀行まで歩いた。

最後は、矢上地区の整備状況をバスの中から眺めながら戻って、解散した。

以上で「まちづくり現地研修会」を無事終えた。

平間・東地区のまちづくりの最近の動向

(平間地区)

- H. 8. 5. 7 (火) 平間町役員とまちづくり委員合同による (第4回) 勉強会の開催
19時30分～ 平間町公民館……………参加者 (平間町役員、まちづくり委員、計23名)
- H. 8. 6. 2 (日) 平間町まちづくり総会の開催
13時30分～ 平間町公民館……………参加者 (平間町役員、まちづくり委員、住民の方)
- H. 8. 7. 地形測量実施について (お願い) の文書を配布

(清藤地区)

- H. 8. 5. 10 (金) 清藤地区役員とまちづくり委員合同による (第4回) 勉強会
19時30分～ 清藤地区公民館……………参加者 (清藤地区役員、まちづくり委員、計11名)
- H. 8. 6. 16 (日) 清藤地区まちづくり総会
10時00分～ 清藤地区公民館……………参加者 (清藤地区役員、まちづくり委員、住民の方)
- H. 8. 7. 地形測量実施について (お願い) の文書を配布

(馬場地区)

- H. 8. 6. 8 (土) 馬場地区まちづくり総会
19時30分～ 馬場地区公民館……………参加者 (上島会長、一の坪A班、C班の住民の方)
- H. 8. 7. 地形測量実施について (お願い) の文書を配布

(総会内容)

※平成8年度に実施する測量立ち入りについて (お願い)

※平成7年度まちづくり委員会活動報告

※まちづくりアンケート結果報告

※今後の進め方について

◎馬場地区については、まちづくり委員がまだ選任されていないので、

まちづくり委員選出のお願いをした。

お 知 ら せ !!

測 量 の 進 捗 状 況

先月、「平間町・東町まちづくり」に伴う地形測量実施について（お願い）の案内を皆様方に配布させていただきました。

つきましては、現在の測量実施状況および今後の作業内容等についてご報告させていただきます。

9月中旬頃までの作業内容としましては、まず図面を作るために平間町・東町の測量実施区域内外に基準点（位置と高さを測るため）の埋設（コンクリート杭、木杭、鋳）を行ってまいります。

その後は、皆様方の土地ならびに建物等に立ち入って地形測量を実施させていただきます。なお測量中にご迷惑をお掛けすることと思いますが、一日も早く測量調査を終わらせるよう努力いたしますので、今後ともご協力とご理解を賜りますようお願いいたします。

○測量業者名 昭和株式会社長崎営業所（TEL 37-1530）

区画整理コーナー

このコーナーは、区画整理に関する一般的なことについて、今後皆様方に理解してもらうために企画したコーナーです。

区画整理事務所の方からの一方的な内容ではなく、皆様方からの区画整理に対する意見や疑問等も掲載していきたいと思えます。

1回目の内容としましては、区画整理とはどのようなことをするのかということについて述べたいと思えます。

区画整理とは、

整備が必要とされる市街地において、その一定の区域内で、土地所有者等から少しずつ土地を提供してもらい、道路・公園などの公共施設用地等にあて、これを整備することにより残りの土地（宅地）の利用価値を高め、健全な市街地とする事業です。効果としましては、以下のようなものがあります。

- ①整理前の権利を保全しながら事業を行うため、長年地元でつちかわれてきた地域のコミュニティがそのまま生かされます。（近所付き合いがそのまま残ります。）
- ②曲がりくねった道路や離合が出来なかった道路が、安全で快適な道路に生まれ変わります。
- ③子供の遊び場や憩いの場として公園が確保されます。
- ④地区内の全ての宅地が、道路に面し形の整った利用しやすいものとなり、境界も明確になります。
- ⑤上・下水道やガスなどの供給処理施設を一体的に整備することが出来ます。

区画整理事業は、地区の皆様が積極的にまちづくりに参加し、話し合いながらより良いまちづくりを行う事業であって、行政側が全てを計画し、押しつける事業ではありません。そのような主旨から、それぞれの地区で「まちづくり勉強会」を定期的を実施しています。「かわら版」でまちづくりの最近の動向はお知らせしていますが、なるべくなら「勉強会」に参加して、区画整理に対する素朴な疑問や「あそこぼこうしたい、ああすればよか」などのみなさんの生の声をどんどんぶつけてほしいと思えます。

※まちづくりに対してのご意見、ご質問、ご要望等がありましたら、遠慮なく「平間町・東地区まちづくり委員会」の委員さんたち、または2ページの事務局までお願いいたします。